

安全で健やかな眠り

子供たちは世界で一番大切な存在。だからイケアは常に子供たちの安全を最優先に考えています。リスク分析を行い、もっとも厳しい安全基準に従うことで、考えられるほとんどのリスクを最小限に抑えています。でもイケアはそれで

満足はしません。イケアのベビーベッドと子供用マットレスはすべて厳しいテストを受け、クリアしなければなりません。安心して赤ちゃんを寝かせられるように、イケアでは、こうした安全に対するあらゆる対策を行っています。



ベビーベッドがあると、どうして便利なの？

ベビーベッドなら赤ちゃんが気持ちよく眠れるだけでなく、親も安心してゆっくり休めます。ベビーベッドには柵が付いているので、赤ちゃんがベッドから転がり落ちる心配がなく、さらに風通しがよいためベッドの中が暖かくなり過ぎることもありません。ほとんどの赤ちゃんは眠りが

深いため、騒音や声、音楽などが睡眠の邪魔になることはあまりありません。ただ、一回の睡眠時間は短いので、頻繁に目を覚まします。そして、目覚めた時にいつもパパやママがそばにいるとは限りません。そんなとき、柵で囲われているベビーベッドなら、赤ちゃんは守られているように感じて安心できます。

イケアのベビーベッドとマットレスが優れている点は？

イケアは子供たちの安全を最優先に考えています。そのためイケアは必要な安全規格とテスト規格を常にクリアしています。

イケアのベビーベッドが優れている点：

- 健康や環境に害を及ぼさない素材でつくられた、安定性、耐久性に優れた構造。
- 柵の上部の横木やスピンドル(縦の棒)の配置は、赤ちゃんが挟まって動けなくなる危険を最小限に抑える間隔につくられています。
- 丸みのある縁と角。とがった縁はなく、ネジや小さい部品も使われていません。
- 窒息のおそれがある小さな部品は不使用。
- 赤ちゃんが少し成長したら、ベッドベースを下げられます。柵を乗り越えようとして転落するリスクを減らせます。

イケアの子供用マットレスが優れている点：

- 赤ちゃんが心地よく眠るのに最適な硬さと通気性に優れた構造。
- 通気性のよい合成素材と天然素材の組み合わせでいつでも快適。
- 赤ちゃんの肌にやさしいソフトなマットレスカバー。
- カバーは取り外し可能なので、簡単に干したり、洗ったりできます。
- 赤ちゃんへの安全性が認められた素材のみを使用しています。

ベビーベッドとマットレスでの危険性

考えられるあらゆるリスクを最小限に抑えるため、イケアは常にとても厳しい安全基準に従って、ベビーベッドと子供用マットレスをデザインしてきました。それでも完全に危険要因を取り除くことは不可能です。そのため、もっともよくある危険とその回避方法について保護者の方に理解していただくことが重要になります。ベビーベッドに関する事故で一番多いのは、柵をよじ登ろうとして転落する事故です。幸い、実際に命を落とすことはまれですが、普段から注意することが大切です。ベビーベッドのまわりの突起物に引っ掛かったり、ベッドと壁、または、大きな家具の間に挟まったりすると、とても危険です。マットレスのサイズがベビーベッドに合っていることもポイントです。マットレスが小さすぎるとベビーベッドとの間に隙間

ができます。赤ちゃんがそこにはまってしまうと、窒息する危険もあります。

安全で健やかな眠りのためのヒント

赤ちゃんの体と心が発達するためには、たくさん眠ることが大切。赤ちゃんが快適な眠りにつければ、親も安心してぐっすり休めます。そのためには、赤ちゃんの睡眠環境を定期的にチェックして、事故が起きるような危険性がないことを確認しましょう。

チェックリスト：

- ベビーベッドにぴったり合った、正しいサイズのマットレスを使いましょう。買う前に、製品に付いているプライスタグでサイズを確認しましょう。
- 購入した製品に付いている説明書をよく読みましょう。
- ベビーベッドは窓の近くに置かないようにしましょう。ブラインドのコードや開いている窓が事故につながる可能性があります。
- コード、ひも、カーテンに赤ちゃんの手が届かないようにしましょう。ウォールランプのコードはしっかりと壁に固定し、カーテンやブラインドのコードの近くにベビーベッドを置かないようにしてください。ブラインドのコードにループがある場合、そのループを切るなどして、赤ちゃんが引っ掛からないようにしてください。
- 赤ちゃんがおすわりできるようになったらベッドベースの位置を下げます。立ち上がって柵から落ちるのを防ぎます。さらに成長したら、ベビーベッドの片方の柵を取り外しましょう。ベッドへの出入りが簡単になるので、柵を超えて転落する危険を減らせます。イケアのほとんどのベビーベッドは片方の柵が取り外せます。
- マットレスはいつも清潔にしておきましょう。おさがりのマットレスは使わないでください。イケアのすべての子供用マットレスは取り外せるので簡単に干せます。マットレスプロテクターやマットレスパッドを一緒に使えば、マットレスをより快適で清潔に保てます。
- 規則正しい睡眠は、どの子供にもとても大切。快適な温度に保たれた静かな環境をつくってあげれば、子供はぐっすり眠れます。
- 赤ちゃんの様子をこまめにチェックしましょう。

健康によい、快適な睡眠環境とは？

赤ちゃんの突然死 (SIDS) は、親にとってもっとも気掛かりなことです。非常にまれな事故ですが、一般的には12カ月以下の赤ちゃんの睡眠中に起こるといわれています。専門家がすすめる、以下の予防策をとると、リスクを大幅に減らせます：

- 煙のある場所に赤ちゃんを近づけないようにしましょう。
- 寝る時間になったらベビーベッドの足側の柵近くに赤ちゃんの足がくるように寝かせましょう。寝ている間に足の方に下がってきて、毛布や掛け布団の下にもぐってしまう危険を減らします。
- 赤ちゃんの体温を定期的に測りましょう。赤ちゃんは自分で体温を調節できないので、暑くなりすぎると不快だけでなく危険です。睡眠に最適な室温は16度から20度の間です。12カ月以下の赤ちゃんのベビーベッドには、掛け布団、枕、ソフトトイなどの中素材が詰まった物を置かないようにしましょう。赤ちゃんの呼吸を妨げたり、体温が上げる原因になることがあります。代わりに、シーツと毛布、月齢に合ったベビー枕を使いましょう。

ここでご紹介したもの以外にも、安全な睡眠環境をつくるヒントはいろいろあります。突然死や赤ちゃんの健康、安全に関する詳しい情報は、お近くの小児科医などの医療機関にお問い合わせください。

安全規格とテスト規格

イケアは子供たちの安全をいつも最優先に考えています。イケアの製品は、販売される各国で要求される安全基準に適合するようにデザインされ、その基準をクリアしています。イケアの子供向け製品すべてのテストは、スウェーデンにあるイケアのテストラボだけでなく、世界中にある外部の認証試験所や認証試験機関でも行っています。イケアのベビーベッドとマットレスは世界中で以下の安全基準をクリアしています。

日本市場向けのベビーベッドは、日本の規格基準への適合を確認し、PSCラベルを貼付しています。さらに製品安全協会が認定するSGラベルも貼付しています。

イケアのベビーベッドにはどんなテストを行っているの？

イケアのベビーベッドを安全にお使いいただけるよう、さまざまなテストを行っています。まず最初に、突き出ている部品、ゆるんだ部品や固定具、とがった縁がないかをチェックします。次に柵のスピンドル(縦の棒)の間隙間をすべて測ります。ベビーベッドの強度、安定性、耐久性をチェックするための衝撃・圧力テストを行い、柵のスピ



ンドルがねじれたり、回転したりして元の位置からずれて、隙間が危険なほど広がらないかを確認しています。ベッドベースも同じテストを行います。ヨーロッパ市場向け製品のテストでは、5つの異なる位置から10kgのおもりをベッドベース上に1,000回落として衝撃テストを実施します。イケアのベビーベッドが販売されているすべてのマーケットで同様のテストを行っていますが、各国で適用される基準によっては、多少テスト内容が異なる場合があります。

子供用マットレスにはどんなテストを行っているの？

睡眠中お子さまがうつ伏せになったときに顔が沈み込んで窒息しないよう、イケアではすべてのマットレスに圧力テストを行い硬さをチェックしています。でもそれだけではありません。汗や唾液による色落ちテストも行っています。布地には特別なテストも行います。側地に使われる布地を引っ張ったり、裂いたりして、強度、耐久性を確認したり、さまざまな液体をこぼして汚れにくさをチェックしたりします。さらに難燃性テストで、マットレスが簡単に発火したり、すぐに火が燃え広がったりしないかを調べます。布地を燃えにくくするためには、化学物質を使用した難燃剤を塗布する方法もありますが、イケアではこうした化学物質を子供向け製品に使わないことを理想としています。化学物質は健康や環境に害を及ぼす疑いがあるからです。



子供は化学物質に敏感？

子供は大人よりも化学物質に敏感です。それは、身体や免疫システムがまだ十分に発達していないからです。また、皮膚も大人に比べて薄いため、化学物質が体内に入り込みやすいからです。さらに、子供は体重が少ないわりに呼吸数が多いため、同じ量の空気中化学物質にさらされた場合、子供の方がその影響をより大きく受けます。イケアのすべての子供向け製品は、化学物質の使用に関する厳しい基準をクリアしています。より安全を期すため、身体に反応が出たり、健康に有害となるおそれのある化学物質については、自主的にその使用を段階的に削減してきました。

たとえば、発ガン性が認められた染料はイケアの製品には使用できません。イケアの製品に使われている材料についてご質問がある場合は、お気軽にお問い合わせください。お子さまの体調で気になることがある場合は、お近くの小児科医などの医療機関に受診してください。

欠陥品や破損品

高い品質と優れたサービスをお届けすること。それがイケアの長年の目標です。安全のためのあらゆる対策をイケアが行ったにも関わらず、万が一、イケアの子供向け製品に問題があった場合は、早急に対応し、厳密な手続きに従って最善のサポートをいたします。こうしたサポートが適用となるのは、欠陥品や破損品、または、最悪のケースとして、お子さまがイケア製品を使用中にケガをされた場合などです。イケアからお客さまに必要な情報を迅速にお届けし、サポートいたします。製品に関してご質問がある場合、またはお買い上げになった製品に欠陥があると思われる場合は、お近くのイケアストアにお問い合わせください。お子さまがケガをされた場合は、必ず、まず最初に医療機関を受診してください。